

安定・安全・安心をモットーに 電気で人々の暮らしを支える。



1 各建物へ電気を送る配電線工事。自然災害などによる停電の際は迅速な対応が求められる 2 社屋の倉庫で、現場に向かう準備。基本的に現場は2人1組で担当 3 2020年4月に完成した新社屋の休憩室は、社員の希望に沿って広々としたカフェ風の空間に。奥には夜間作業に備え仮眠がとれる和室も設けられている

暮らしに欠かせない電気工事のプロ。

発電所でつくられた電気は、配電用の変電所を経て、工場やビル、住宅などへ送られます。変電所からそれぞれの建物へ電気を送る電柱と電線は「配電線設備」といい、金津電設は北陸電力送配電株から依頼を受け、電柱を新たに設置したり、電線を張り替えたりする「配電線工事」(外線工事)を行っています。強風や落雷などで停電した際は、その復旧も重要な任務です。また、コンセントの増設・取替やオール電化の工事など、官公庁・工場・事務所・一般住宅等で電気器具を使用する際に必要な設備を整える「電気設備工事」(内線工事)も行っており、暮らしに欠かせないライフラインを守り、支えています。

明るい職場で、やりがいを持って働く。

第一種電気工事士や1級電気施工管理技士など、電気工事に必要な資格を取得するための講習・受験費用は会社が全額負担。入社後に取得する人も多く、学校で電気について全く勉強していない人や電気工事の経験がない中途入社の人でも活躍しています。従業員同士の仲が良く、社内は明るい雰囲気。各種手当や福利厚生も充実しているほか、有給休暇の取得を推奨し、ワークライフバランスを図る取り組みにも積極的です。会社が掲げる目標は「従業員が毎日笑顔で家に帰ること」。達成感や充実感を味わいながら笑顔で帰宅できるよう、安定・安全・安心を第一に日々作業に取り組んでいます。

教えて!

金津電設 | で働く先輩



折戸 和也さん
坂井市出身
勤続10年
内線担当

Q どんな仕事をしていますか?

A 官公庁や工場、一般住宅の電気設備工事を担当しています。現場ごとに条件が違うため、常に考えながら作業をしなければならないところは大変ですが、配線などがきれいに仕上がったときは達成感を味わえて、やりがいを感じる瞬間です。

Q 「入社して良かった!」と感じるのはどんな時?

A 現場でお客様から感謝の言葉をいただいた時に「入社して良かった!」と感じます。内線工事に加えて、外線工事を行うことがあり、いろんな作業に携わっているので、出来ることが日々増えていくのが楽しいです。



みました。

聞いて

気になること、

Q 仕事にはどんな人を求めていますか?

A この先、どの業界も技術革新がものすごいスピードで進むので、どんなことにも前向きにチャレンジできる人、行動できる人を求めています。

Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A 自己分析をしっかり行い、自分は「何がしたいか」「今後どうになりたいか」を考えて行動してみましょう。将来の目標・理想像を考えて、就活に取り組んでください。



代表取締役
伊藤 宏之さん

こんな職場です

挑戦したくなる
ポジティブな環境。



社員同士のコミュニケーションが活発で、常にポジティブな雰囲気の社内。仕事で失敗しても「引きずって落ち込まず笑え!」が社長の信条です。



金津電設 株式会社

〒919-0621 あわら市市姫5-17-16
TEL.0776-73-0265 FAX.0776-73-3163
http://kanaz-densetsu.co.jp/ info@kanaz-densetsu.co.jp

設立:1957年/代表:代表取締役 伊藤 宏之/資本金:2,000万円/売上:2億円
(2022年度)/従業員数:16人/平均年齢:41歳/勤務地:同上/勤務時間 8:00~17:00/福利厚生:社保完備、リロクラブ加入、酷暑手当、家族手当

Uターン採用企業
中学生職場体験受け入れ企業
インターン受け入れ企業

公式WEBサイト

